

令和元年度 第2回学校運営協議会 記録

記録者 細川・坂下・野口

1. 日時・場所

令和元年 10月30日(木) 18:00～ 応接室

2. 出席者

学校協議会委員(6名中6名出席)

会長 辻 量子  
副会長 岩野 豊治  
委員 大堀 彰子  
委員 歌野 玲子  
委員 松浦 宏樹  
委員 坂部 弘重

学校関係者(8名)

准校長 西川 修  
教頭 長子 等  
教諭 神田 大地  
教諭 牧 友祐  
教諭 川端 祥次  
教諭 野口 結衣  
教諭 坂下 一輝  
主査 細川 勝利

3. 議事内容

(1) 会長挨拶

(2) 第1回学校運営協議会以降の本校の動向

- ・平成31年度 学校経営計画及び学校評価(案)の報告
- ・前期卒業生について  
今年度は対象者1名 9月30日卒業
- ・前期特別指導報告  
対象者は、1年生14名・2年生10名・3年生14名・4年生0名
- ・総合学習 「ふるさと堺探検隊」  
今年度は、10月19日(土)13時～16時  
教員引率のもとで実施した。生徒からの評判は良かったが、来年度も教員が引率

するかは未定。

不参加届けの回収率の低下、卒業に伴う生徒層の変化から、参加率は昨年度から10%減の73%となっている。

- ・新カリキュラム（案2）の紹介

（説明者：教務主任）

- ・令和元年度進路希望状況

10月30日時点で、進学を希望するもののうち未定者は2名。（IT系希望）

就職希望者とあわせて、1人1人のペースに合わせて指導を行っている。

その他7名のうち1名は、年配の生徒で卒業後家庭に戻る予定。残り6名は卒業することを優先に努力している。

（説明者：進路指導主事）

- ・令和元年度 懲戒指導のまとめ

今年度 対教師暴言・暴力の事案が発生した。

1、2年生で、授業中の私語が課題となっており、学年集会で注意喚起等を行っているが、引き続き指導が必要。

- ・「自転車の安全利用促進委員会レポート」

本校は、大阪府立の定時制高校の中で唯一、年間を通して自転車指導を行っている。無灯火運転等について粘り強く指導を続けている。

- ・部活動 大会結果

陸上部：第69回大阪高等学校定時制通信制課程総合体育大会陸上競技の部 総合優勝

全国高等学校定時制通信制課程総合体育大会陸上競技の部 大阪府代表

近畿高等学校定時制通信制課程総合体育大会陸上競技の部 第4位

バレーボール部：第69回大阪高等学校定時制通信制課程総合体育大会バレーボールの部 第2位

近畿高等学校定時制通信制課程総合体育大会バレーボールの部 出場

放送研究部：令和元年度大阪高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会 放送（映像・音声）の部

府校長協会定通部会賞 作品名「これからのダイバーシティとは」

（説明者：生徒指導主事）

- ・「令和元年度 授業アンケート結果」の報告

昨年から常勤教員がかなり変動し、生徒にとって馴染みのあるベテランの教員が多く転勤したこともあり、学校平均は2年連続で減少している。

- ・「中学校訪問」について

7月18日（木）～9月30日（月）の期間で、58校訪問。

- ・「学校説明会」について

第1回：令和元年10月11日（金）17：15～ 実施

9組の参加があった。

第2回：令和2年 1月16日（木）17：15～実施予定

- ・大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会について

令和元年10月6日（日）、大阪府教育センターにて行われた。

今年度、本校からは「生活体験発表の部」、「放送（映像・音声）の部」、「作品発表の部（美術・工芸の部門）」の3部門に参加し、入賞者が出た。

①「生活体験発表の部」：大阪府議会議長賞 全国大会出場

②「放送（映像・音声）の部」：大阪府校長協会定時制通信制部会長賞

③「作品発表の部（美術・工芸の部門）」：大阪府校長協会定時制通信制部会長賞

- ・「修学旅行」についての概要と行程の報告

令和元年11月20日（水）～11月22日（金）長崎へ生徒17名が参加予定。

（説明者：教頭）

#### 4. 協議内容

委員A：さきほど授業見学させてもらったが、事前の話では1年生の授業で多少騒がしく学年集会を開いたと聞いていたものの、見せてもらったなかではみな熱心に聞いていた。

制作物も皆さん上手で授業としてちゃんと成立していたように思える。

事務局：ありがとうございます。

委員A：自転車指導、年間指導をしているのは三国丘だけなのか。

事務局：正門でライトの点灯確認等を含めた指導を年間通じてやっているのは当校だけ。

委員A：自転車が歩行者を傷つける事故が起きている。最後の一枚になったとしても続けてほしい。

委員B：堺市は自転車まちづくり条例を制定し、取り組んでいる。その中で定時制として参加できるようなものがあればと思う。

放送研究会の映像について、いろいろな方から声をかけられる。視点は先生からか？

事務局：昨年、堺市アセアンフェアを生徒が楽しんでいるのも見て、外国人について調べることを教師から提案した。

11月17日に発表会があるのでお時間があればぜひ見てほしい。

委員C：授業は去年も見ただがいい雰囲気だった。教師がどの生徒にも声をかけて対応していてよかった。

今回のVTRは発表会のために作っているのか。

事務局：秋季発表会もだが、コンテストにも出品している。

委員C：三国丘のイメージがはっきりしていないと中学にいわれた。今回のVTRを先生方にも観てほしい。中学にアピールするツールとして使えないか。

また、アンケートの結果、学校平均だけでみると14番目で、昨年より順位が下

がっているというが、どうしても1年生の満足度は低くなるのではないか。学年ごとの分析も踏まえてはどうか。

委員A：1年生が一番なじみにくいのは昔からだった。

委員C：おそらくどこの学校も1年生がどう定着するかが問題だと思うが。

委員A：外国籍の生徒はどれくらいいるのか。

事務局：外国籍及び外国にルーツのある生徒は、1年生が3名、2年生が2名、3年生が1名、4年生が1名である。

委員A：その方たちは日本語は大丈夫か。

事務局：生徒に合わせ、国語と地歴公民では抜き出しによる個別授業を行い対応している。

委員D：自律的調整障がいのある生徒をはじめ、さまざまな方に対して、基本的な、個々の自尊心を高める授業をしている。

ここを卒業した方と話す機会があったが、基本を教えてもらえ、体験させてもらったということを知った。

ふるさと堺でQRコードを利用するなど、古いものにとらわれず生徒に近い今の文化を使っていくという発想がすごい。

委員E：中学の卒業生ががんばっているのがうれしかった。ここでちゃんとやっているのは、家庭でもきちんとしてきているということだと思える。

授業見学の際、一人コンピューターでグラフを作っている生徒がいたが、あれは持ち込みの機械か。

事務局：学校のものである。パソコン教室でクラス全員が使用できる台数の他、ノート型パソコン4台や、iPad4台を確保している。

委員E：調べ学習が有効だと思うので、どんどん行ってほしい。堺市の小学校はかなり前から教室用タブレットがあり、子どもたちは慣れてきている。

委員F：教室を見たが思ったほど騒がしくなかった。

勉強が嫌いでも教師が好きで辞めずに通ってくる生徒もいる。学校に信頼できる大人がいるのはいいことである。

放送研究会のVTRで、すごくいろいろな方をうけいれられていると感じた。さまざまな人と接する機会があるのは全日制にない、定時制の利点だと思う。

委員C：外国語は英語だけなのか。違う外国語を学ぶことで、もともとあるルーツを学ぶことができる生徒もいるのではないか。

事務局：今は行っていないが、特別非常勤などを使い、0限の授業として行うのは可能。

委員C：特別非常勤はどこから声をかければもらえるのか。

事務局：昨年度は1名、今年度は2名。昨年度まで0限で三味線を教えていた教諭がいたが、退職したため無理を言って予算をつけてもらった。増やすのはなかなか難しい。

委員C：スクールソーシャルワーカーはどうやって活用しているのか。

事務局：週一回来てもらっている。教育相談の情報を聞いてもらうなどしているが、特に今年度の下半期より、スクールソーシャルワーカーの出勤日に教育相談会議の日程をできるだけあわせて、可能なかぎり会議に参加してもらい意見をきける体制を整えている。

## 5. 議決事項

なし

☆第3回 学校運営協議会は 1月22日（水）18時～